

14) 乳腺外科

1. 診療体制と患者構成

1) 診療科スタッフ（講師以上）

井本 滋（教授、診療科長）

上野 貴之（講師）

2) 常勤医師、非常勤医師

常勤医師数 5名

3) 指導医数、専門医・認定医数

外科学会専門医 4名 乳癌学会専門医 3名 乳癌学会認定医 5名

マンモグラフィー読影認定医 5名

がん治療認定医 3名

4) 外来診療の実績

専門外来の種類 乳腺専門外来として専任医が診断と治療を担当する。

外来患者総数（表1） 15,986名

外来患者（内訳） 乳癌及び良性乳腺疾患の患者である。

表1 外来患者総数

| 年 度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 患 者 数 | 13,805 | 14,134 | 15,574 | 15,896 | 15,698 | 15,986 | 16,211 |

表2 外来化学療法施行患者数

| 年 度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 症 例 数 | 1,457 | 1,333 | 1,331 | 1,200 | 1,395 | 1,303 | 1,342 |

5) 入院診療の実績

主要疾患患者数（初発乳癌） 238例 内、温存術 77例（温存率32%）

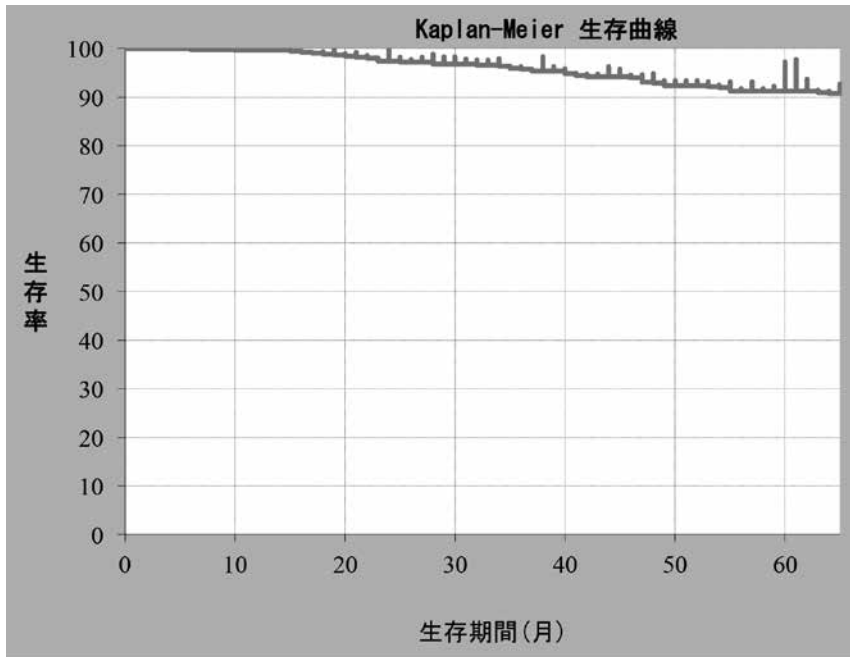
ラジオ波焼灼 1例（0.4%）

乳房再建 54例（23%）

センチネルリンパ節生検 170例（71%）

治療関連死亡 なし

図1 II期乳癌手術症例 5年生存率 (2001年1月-2011年手術症例)
5年生存率91%



2. 先進的医療への取り組み

手術療法・薬物療法・放射線療法を適切に組み合わせた集学的治療を行っている。センチネルリンパ節生検、ラジオ波焼灼治療、薬物療法に関する臨床試験を進めている。

3. 低侵襲医療の施行項目と施行症例数

臨床試験によるラジオ波焼灼治療を1例、センチネルリンパ節生検を170例で施行した。

4. 地域への貢献

三鷹市・調布市・小平市の検診マンモグラフィー読影、市民公開講座、学術講演会など、多摩地区を中心に年6回の活動を行っている。